



VGSTUDIO

シンプルなCTデータ可視化ソリューション

VGSTUDIOは産業用アプリケーションでの目視検査に最適な選択です。エレクトロニクス産業に限らず、考古学、地学、生命科学といった学術分野などで幅広く利用されています。

CTスキャナで取得した画像を使用した3次元ボリュームデータの再構成*から、3Dおよび2Dでの可視化、動画作成までの全ワークフローをVGSTUDIOで行えます。

VGSTUDIO機能の一例

可視化

- > **大容量CTデータも3Dで可視化 - データ容量の制限はほぼありません**
- > リアルタイムのレイトレーシングで写真のような描画
- > ボクセルとポリゴンデータの可視化を結合。
テクスチャ付きメッシュにも対応
- > 任意の方向で2Dスライスを表示
- > カスタマイズ軸を中心とする2Dスライス回転ビュー
- > データセットのグレイバリュー区分
- > 種類豊富な3Dクリッピング
- > 2Dビューでのオブジェクトの展開、自由曲面の平面化
- > 連続する複数のスライスを1つの2Dビューにまとめて表示

ブックマーク

- > **3Dと2Dビュー、クリッピング、選択した座標系、描画設定をブックマークとして保存**
- > プロジェクト内の様々なビューやブックマークをクリックひとつで切り替え

位置合わせ

- > シンプル3-2-1レジストレーション
- > シンプルレジストレーション

計測インスツルメント

- > **距離、ポリラインの長さ、角度の計測インスツルメント**
- > 計測インスツルメントを使いやすくするスナップモードで、インスツルメントを面にスナップ

アニメーション

- > 数回のクリックでボリュームデータからアニメーションを作成
- > キーフレーム間のカメラ軌道を自動生成
- > アニメーションの保存はムービー（3D）と画像スタック（2D）から選択

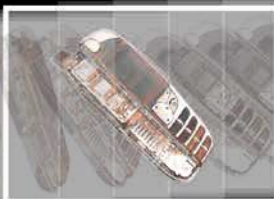
データ読み込み/書き出し

- > **主要な産業CTシステムで取得したデータに対応**
- > 一般的な画像形式（.bmp、.jpg、.jp2、.raw、.tif等）に加え、DICOM、DICONDEに対応
- > VGMETROLOGYやVGMETROLOGY ESで生成したmetrologyプロジェクト（.mvgl）に対応
- > ソースデータを含む全てのファイルとフォルダを1つのファイルにまとめた.vgarchiveファイルに対応
- > 低スペックPCの場合は、データ読み込み時にデータセットサイズを軽減
- > グレイバリューをアンロードしたデータセットを開くことで、メモリ消費を軽減

解析データの表示とレポート

- > **VGSTUDIO MAXやVGMETROLOGYで生成した全ての解析データを表示**
- > 書き出しとレポート機能で、結果をVGレポート形式（.vgrf）の他、編集可能な.xlsxや.pdfで保存

* CT再構成モジュールはVGSTUDIO基本機能に含まれません。別途ライセンスの購入が必要です。



VGSTUDIOで魅力的なアニメーションを作成

CT再構成モジュール*

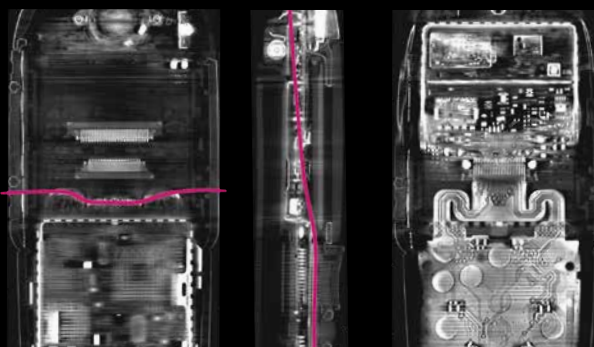
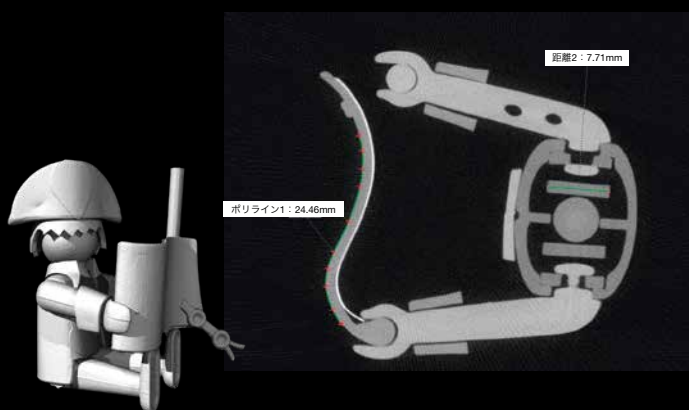
- > コーンビーム、ファンビーム、平行ビーム、プレーナー、ヘリカル（らせん状）CTに対応
- > 再構成ボリュームデータセットを直接、VGプロジェクトで書き出し
- > OpenCLの利用により複数のGPUに対応。計算速度をアップ
- > PCハードウェアが対応できる限りの大容量のデータセットに対応
- > リアルタイムのシングルスライスでプレビュー
- > スキャンジオメトリの自動補正機能
- > メタルアーチファクトとリングアーチファクトを軽減
- > アーチファクトフリーのROI（関心領域）の再構成
- > 標準のボリュームグラフィックスビームハードニング補正やIAR（オプション）**を使用することで、画像品質を向上

ライセンス形態と対応言語

- > ドングルライセンス
- > 対応言語：日本語、英語、中国語、韓国語、ドイツ語、フランス語

上位製品へのアップグレード

必要に応じてVGSTUDIOからVGSTUDIO MAXへアップグレードすると、オプションモジュールで様々な解析を実施できます：座標計測、設計値/実測値比較、肉厚解析、欠陥/介在物解析、アドバンスド欠陥/介在物解析、繊維配向解析、多孔質構造解析、メカニカルシミュレーション、移動現象***



計測インストルメントの利用

非平面ビューの例。左と中央：通常のスライスビュー。線は非平面ビューが表示する断面。右：非平面ビュー

* CT再構成モジュールはVGSTUDIO基本機能に含まれません。別途ライセンスの購入が必要です。

** Fraunhofer EZRTによる技術ライセンス。

*** オプションモジュールはVGSTUDIO MAX基本機能には含まれません。別途ライセンスの購入が必要です。



本社

**Volume Graphics GmbH
Speyerer Straße 4-6
69115 Heidelberg, Germany**

電話：+49 6221 73920-60

Fax：+49 6221 73920-88

sales@volumegraphics.com

www.volumegraphics.de

**ボリュームグラフィックス株式会社
〒462-0837**

愛知県名古屋市北区大杉1-3-19

電話：052-508-9682

Fax：052-508-9689

sales@volumegraphics.jp

www.volumegraphics.jp

**Volume Graphics, Inc.
415 Minuet Lane, Suite C
Charlotte, NC 28217, USA**

電話：+1 704 248 7736

Fax：+1 704 248 0558

sales-us@volumegraphics.com

www.volumegraphics.com

**Volume Graphics (Beijing) Technology Co., Ltd.
Unit D-01-0-1205 B, 12th floor, Building 5
No. 19 Dongfangdonglu
Chaoyang District, Beijing 100600, China**

電話：+86 10 8532 6305

sales@volumegraphics.cn

www.volumegraphics.cn



© 2017 Volume Graphics GmbH. VGLはVolume Graphics GmbHの商標です。本書に記載されている全ての会社名および製品名は同定目的にのみ用いられており、各社の商標または登録商標である場合があります。